佐高ミュージアム No.１０２　　２０１１年1月２４日発行

# クサガメの越冬地調査

平成２３年１月１５日（土）１４時（水温7.0℃）。今年２度目のカメの越冬地調査が三杉川で行われた。場所は、「佐野アウトレット」のすぐ東側。華やかな商業施設と**胴長・ゴム手袋**のコントラストは、もはや快感でさえある。この日の調査の目的は、カメはどこで越冬しているかを突き止めることである。「カメは冬眠してるんじゃないの？」そう言うのは簡単だが、野生のカメが、どこでどのように越冬しているのかは誰も知らないのだ。川岸の枯れた草の根元や川底などをひたすら探すのみである。

１４時１５分頃、１年生のＹ君が２頭のクサガメを発見。草の中を**手探りで捕まえた**らしい。この２頭のカメにはタグが付いている。１５１番と１９６番。カメカルテによると、２０１０年５月３日と２２日にこの辺りで捕獲されたものだ。１５１番は１００mほど移動しているが、１９６番はほとんど移動していない。この日は計５頭のクサガメを捕獲した。クサガメの越冬の様子が少しずつわかってきた。川の中をノソノソとはい回っている個体もおり、いわゆる冬眠というイメージではない。あくまでも**越冬**なのだ。　‥‥今年もカメにはまりそうだね。

１９６番